

# 2023年3月期第3四半期 連結決算説明会

2023年2月17日



株式会社 シード



証券コード  
7743

1. 2023年3月期 第3四半期 決算概要
2. 2023年3月期 第3四半期 トピックス
3. 中期経営計画進捗
4. 2023年3月期 見通し
5. 参考資料

- 1. 2023年3月期 第3四半期 決算概要**
2. 2023年3月期 第3四半期 トピックス
3. 中期経営計画進捗
4. 2023年3月期 見通し
5. 参考資料

## 国内

- ・社会活動の正常化に伴い、需要は2019年の水準まで回復。
- ・オルソケラトロジーレンズの普及、ミドルエイジ以降の遠近両用および乱視用コンタクトレンズ等の伸長により、市場は緩やかながら着実な成長基調にあると推測。

## 海外

- ・エネルギー価格の高騰と供給不安が共有の問題ではあるが、国や地域によるばらつきを伴いながらも回復傾向にある。
- ・中国市場においては、2022年12月に「ゼロコロナ」政策の転換に舵を切ったものの同感染症の感染爆発により、個人消費の低迷は継続しているが、春節以降の消費拡大は期待できる見込み。



### 環境変化に適応した対応

- 海外取引先への現地訪問、対面による情報交換会や展示会の実施
- SNSを通じた広告宣伝を行う等、消費者への直接の需要喚起を実施
- 遠近両用コンタクトレンズやオルソケラトロジーレンズ等の成長性のある高付加価値商品の拡販に注力
- 主要量販店等へのOEM供給を実施、生産ラインの稼働率向上、出荷金額の絶対量の確保

# 2023年3月期 第3四半期 連結決算ハイライト

連結 [百万円] 百万円未満切捨て	2021/3期 3Q	2022/3期 3Q	2023/3期 3Q	前期比較		2023/3期 通期見通し	進捗率
				増減額	増減率		
<b>売上高</b>	21,201	21,384	<b>22,675</b>	+1,291	+6.0%	31,000	73.1%
「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等適用前とした場合		21,954	23,065	+1,111	+5.1%		
<b>営業利益</b>	1,390	967	<b>809</b>	△158	△16.4%	820	98.7%
(営業利益率)	6.6%	4.5%	3.6%	-	△0.9%	2.6%	-
<b>経常利益</b>	1,343	931	<b>801</b>	△130	△13.9%	700	114.4%
親会社株主に帰属する <b>四半期純利益</b>	787	607	<b>269</b>	△338	△55.7%	320	84.1%

<b>売上高</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内のコンタクトレンズ需要が順調に回復基調を示し、売上高は226億円（前年同期比6.0%増）</li> <li>・オルソケラトロジーレンズは市場が着実な成長を示し、前年同期比17.9%増と大きく伸長</li> </ul>
<b>営業利益</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円安による商品輸入原価の上昇や、ウクライナへの軍事侵攻に起因したエネルギー価格および原材料価格の高騰により製造原価が上昇したため、営業利益は前年同期比16.4%減となった。</li> </ul>

# 事業別売上高

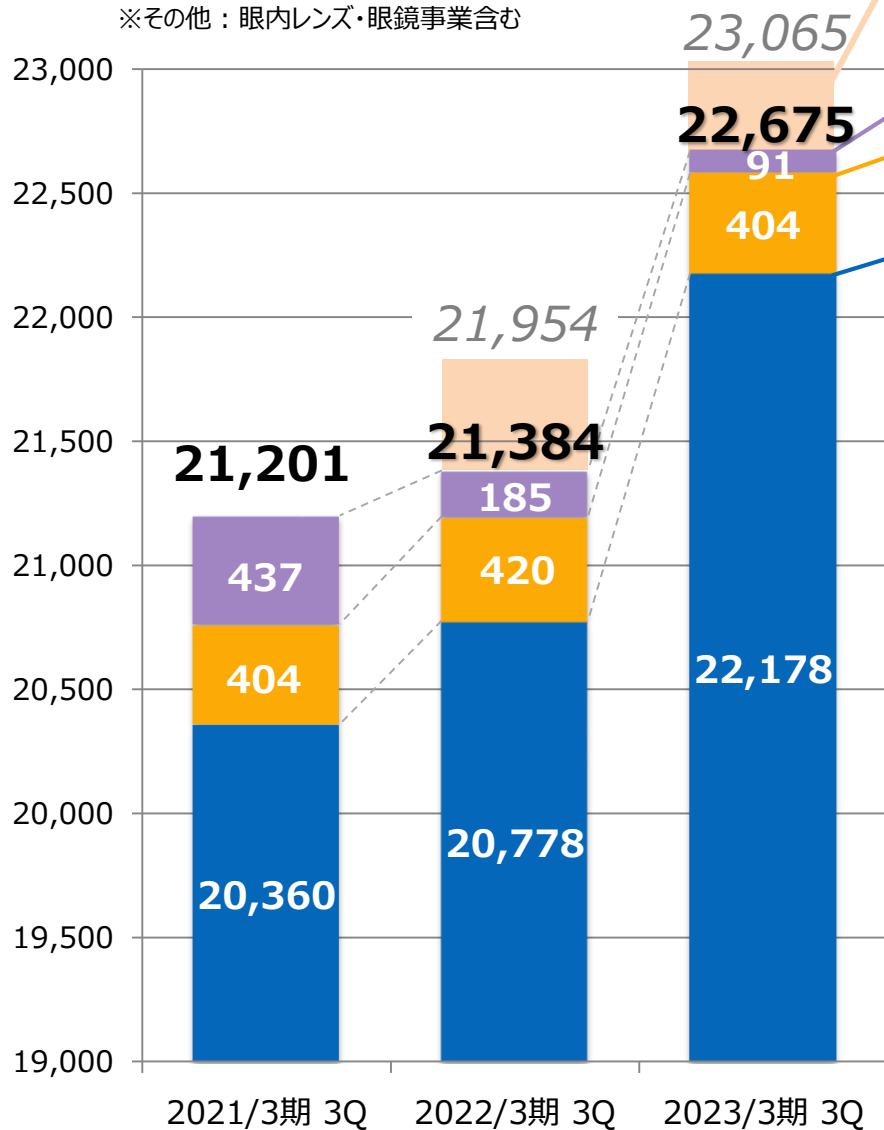
連結

[百万円]  
百万円未満切捨て

■コンタクトレンズ ■ケア用品 ■その他

※コンタクトレンズ：光学器械含む  
※その他：眼内レンズ・眼鏡事業含む

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等適用前とした場合



✓ 眼鏡卸売事業から撤退したため前年同期比50.5%減

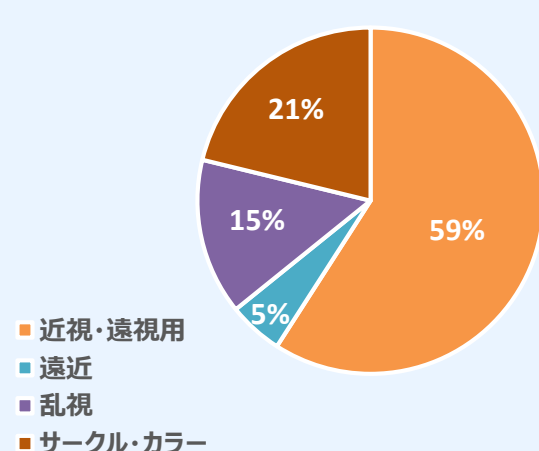
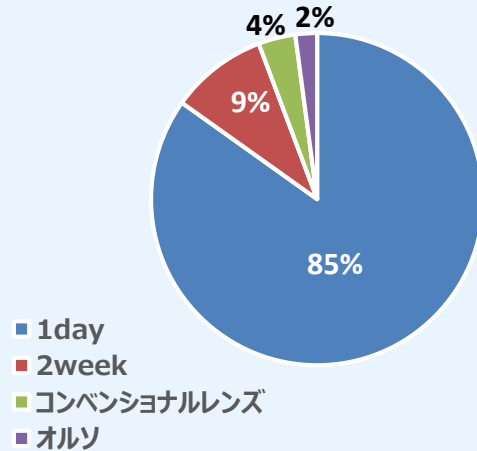
✓ 使い捨てタイプへのシフト等の影響により前年同期3.8%減

✓ 「ワンデーピュアシリーズ」の需要増等により前年同期比6.7%増

単体

売上高CLカテゴリー比率

売上高1dayカテゴリー比率



カテゴリー別対前期増減比率（単体卸売ベース）

ワンデーピュア	14.1%増	2ウィークピュア	1.8%増
ワンデーファイン	4.8%減	サークル・カラー	3.6%減
オルソケラトロジー	17.9%増	遠近両用	16.9%増

※ワンデーファイン以外はシリーズ合計

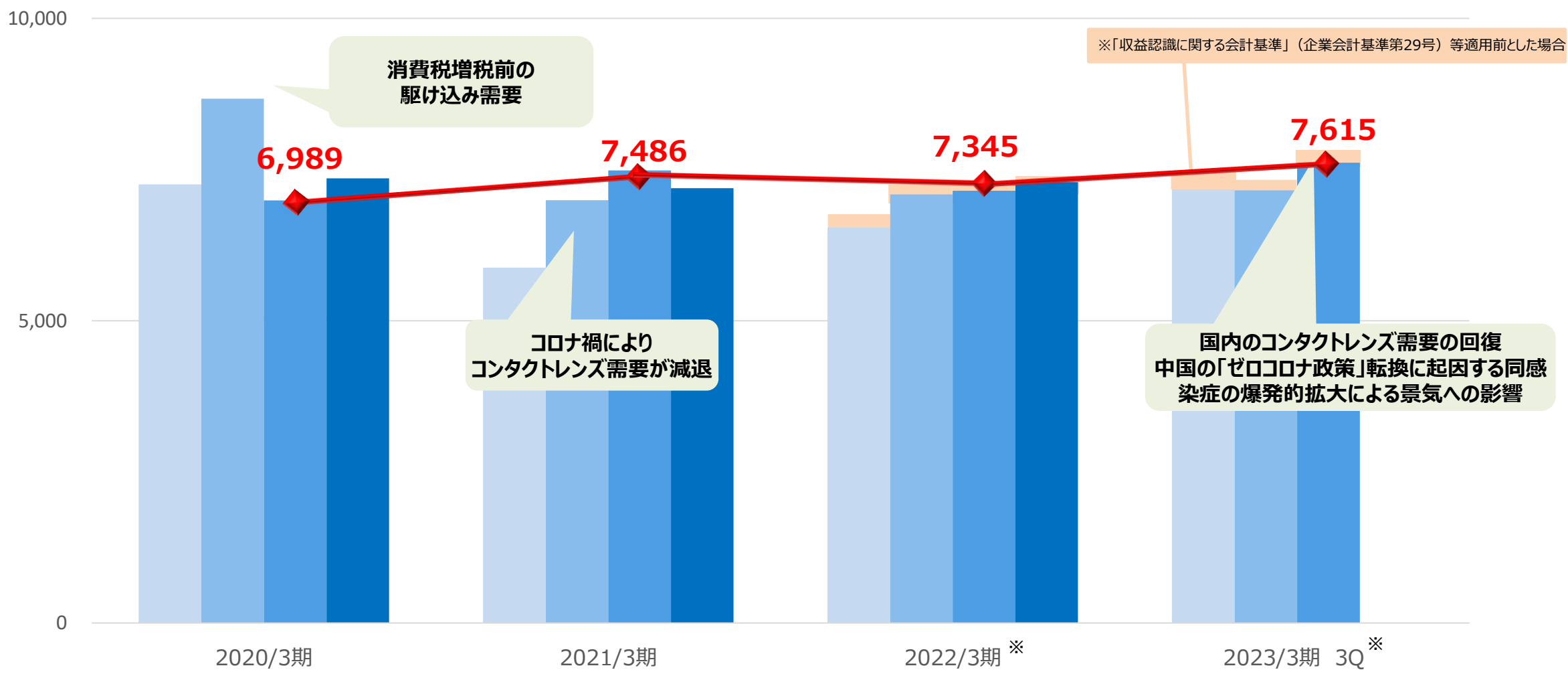
※遠近両用は使い捨てとコンベンショナル合計（東レ製品は除く）

# コンタクトレンズ事業売上高 四半期推移

連結 ◇卸売りベース

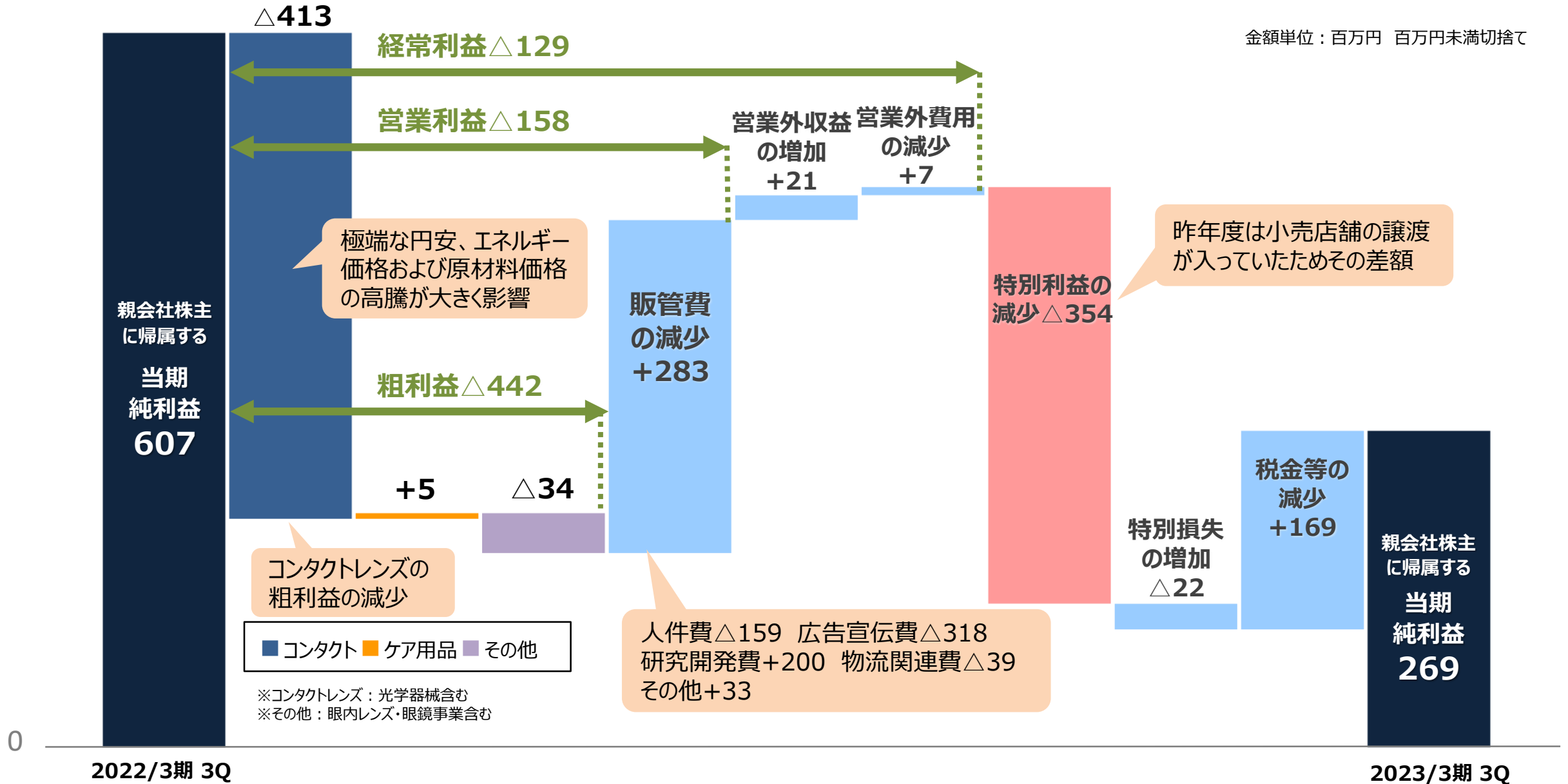
[百万円]  
百万円未満切捨て

1 Q 2 Q 3 Q 4 Q ◆ 第3四半期売上高



# 利益増減分析

金額単位：百万円 百万円未満切捨て





(連結)

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	人件費	広告 宣伝費	研究開発費	物流関連費	その他	
2022年3月期3Q 販管費実績	2,603	911	1,166	1,499	2,046	8,225
	△159 (95%)	△318 (65%)	+200 (117%)	△39 (97%)	+33 (102%)	△283 (97%)
2023年3月期3Q 販管費実績	2,444	592	1,367	1,460	2,079	7,942

- **人件費** : 役員報酬等の減額により、前年同期比で減少
- **広告宣伝費** : 販売促進費の適正化により、前年同期比で減少
- **研究開発費** : 1dayPure ED0Fの近視進行抑制に係る治験関係費用、スマートコンタクトレンズの開発費用などにより増加
- **物流関連費** : 国内売上高の伸長に伴う配送量の増加を輸送コストの見直しで吸収し、前年同期比で減少
- **その他** : 新商品のトライアルレンズ費用、仮社屋の家賃などにより増加

# 財務状況推移

連結

[百万円]  
百万円未満切捨て

	2022/3月末		2023/3期 3Q		前期比較
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>資産の部計</b>	<b>41,785</b>	<b>100.0</b>	<b>41,151</b>	<b>100.0</b>	△ 634
流動資産	17,328	41.5	18,343	44.6	1,014
内 現預金	3,877	9.3	4,495	10.9	618
商品及び製品	6,006	14.4	6,646	16.2	640
貸倒引当金	△100	-	△ 37		-
固定資産	24,457	58.5	22,807	55.4	△ 1,650
内 有形固定資産	20,395	48.8	19,223	46.7	△ 1,172
無形固定資産	1,869	4.5	1,706	4.1	△ 163
<b>負債の部計</b>	<b>29,253</b>	<b>70.0</b>	<b>28,479</b>	<b>69.2</b>	△ 774
流動負債	16,406	39.3	17,764	43.2	1,358
内 短期借入金	11,503	27.5	13,065	31.8	1,562
短期リース債務	1,075	2.6	987	2.4	△ 88
固定負債	12,847	30.8	10,715	26	△ 2,132
内 長期借入金	6,736	16.1	5,141	12.5	△ 1,595
長期リース債務	2,726	6.5	2,133	5.2	△ 593
<b>純資産の部計</b>	<b>12,532</b>	<b>30.0</b>	<b>12,671</b>	<b>30.8</b>	139
<b>負債・純資産計</b>	<b>41,785</b>	<b>100.0</b>	<b>41,151</b>	<b>100.0</b>	△ 634

新商品発売の為の  
在庫積み上げ

建物、機械、器具  
の償却

借入金の返済

連結

[百万円]  
百万円未満切捨て

	2022/3期 3Q	2023/3期 3Q	前期比較
<b>営業活動によるC・F</b>	<b>3,058</b>	<b>2,392</b>	<b>△ 666</b>
内 税金等調整前四半期純利益	1,208	702	△ 506
減価償却費	2,066	1,912	△ 154
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△377	△ 513	△ 136
仕入債務の増減額 (△は減少)	201	△ 1	△ 202
<b>投資活動によるC・F</b>	<b>△562</b>	<b>△ 720</b>	<b>△ 158</b>
内 連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△410	—	△410
有形固定資産取得	△838	△ 732	106
無形固定資産の取得	△11	△ 17	△ 6
事業譲渡による収入	592	150	△ 442
有形固定資産の解体による支出	—	△ 92	△ 92
<b>財務活動によるC・F</b>	<b>△1,586</b>	<b>△ 1,052</b>	<b>534</b>
内 短期借入金の純増減額	180	1,442	1,262
長期借入金の借入	542	4	△ 538
長期借入金の返済	△1,289	△ 1,575	△ 286
リース債務の返済による支出	△739	△ 719	20
<b>現金及び現金同等物 四半期末残高</b>	<b>4,811</b>	<b>4,495</b>	<b>△ 316</b>

新商品発売の為に  
在庫積み上げ

[2022年3月期 1Q]  
(株)ユニバーサルビューの  
株式取得

本社の地上解体工事費

[2022年3月期 1Q]  
(株)ユニバーサルビューの  
株式取得を目的とした借入

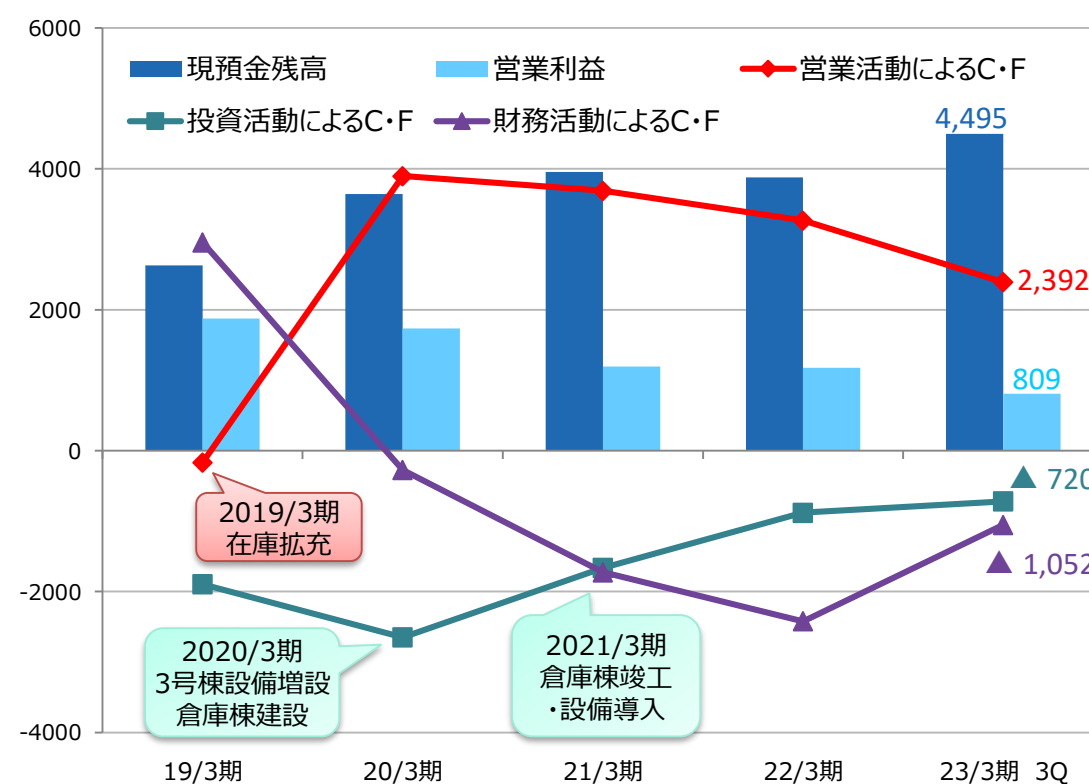
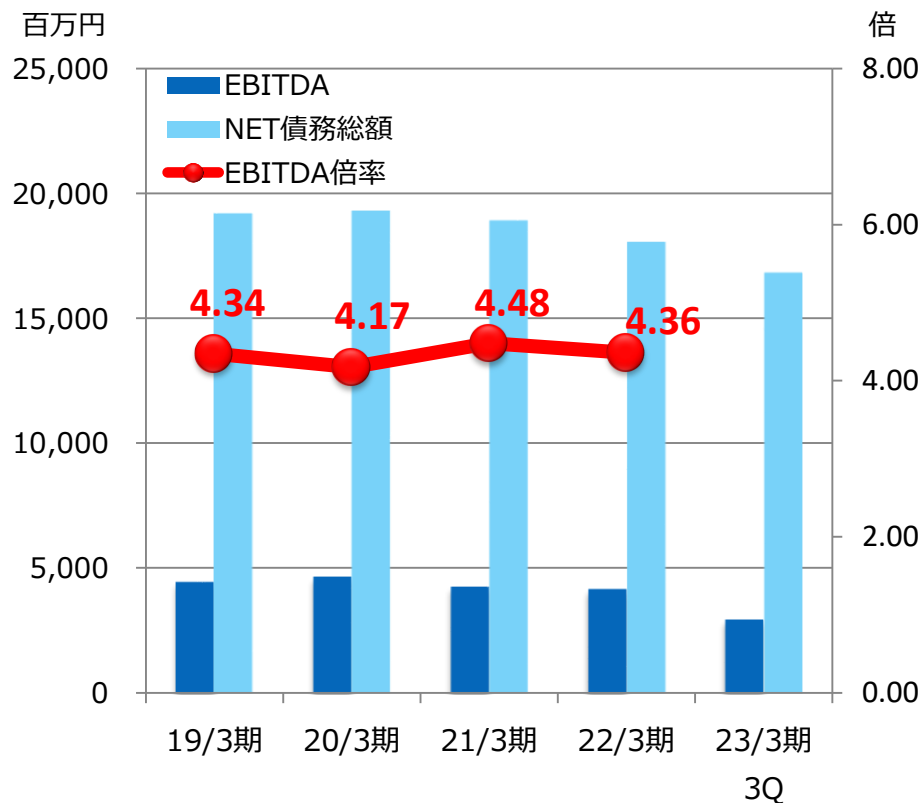
# キャッシュ・フロー：関連指標推移

連結

[百万円] 百万円未満切捨て

※2021年3月期以前については、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等適用前の数値

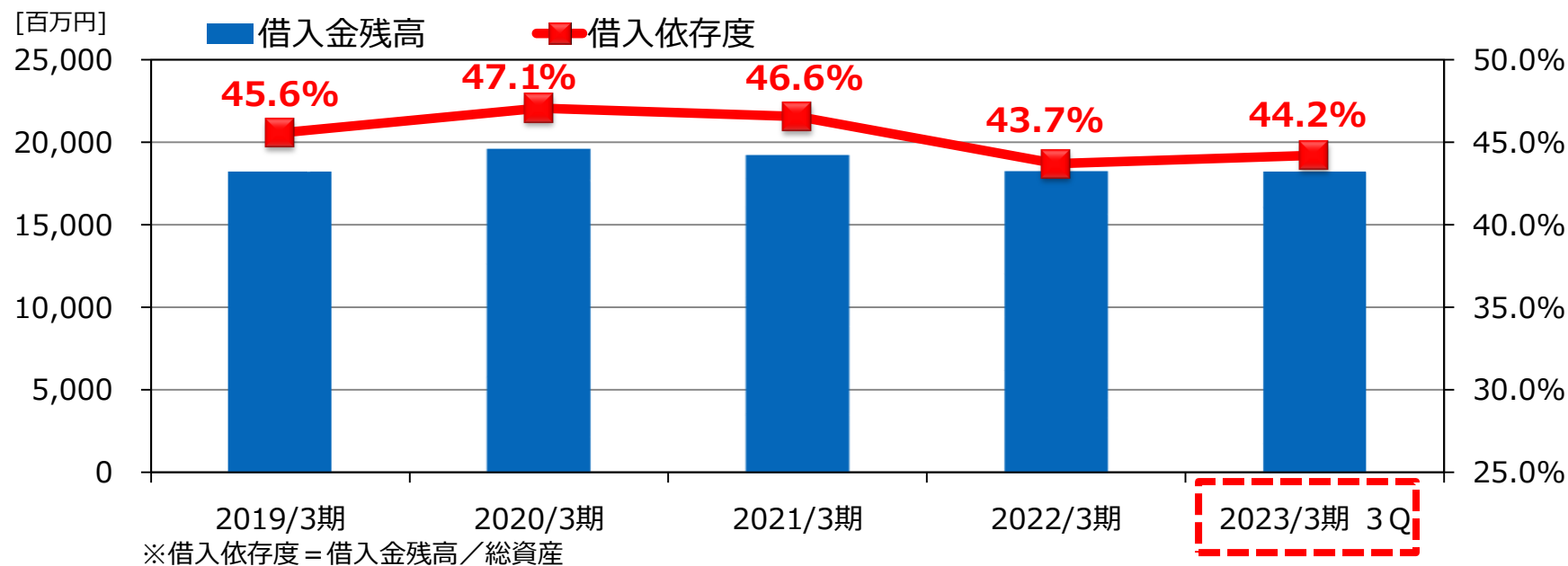
	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2022/3期 3Q	2023/3期 3Q
<b>EBITDA</b>	<b>4,415</b>	<b>4,621</b>	<b>4,218</b>	<b>4,140</b>	<b>3,208</b>	<b>2,932</b>
<b>EBITDAマージン</b> EBITDA÷売上高	<b>15.0%</b>	<b>14.5%</b>	<b>14.7%</b>	<b>14.4%</b>	<b>15.0%</b>	<b>12.9%</b>



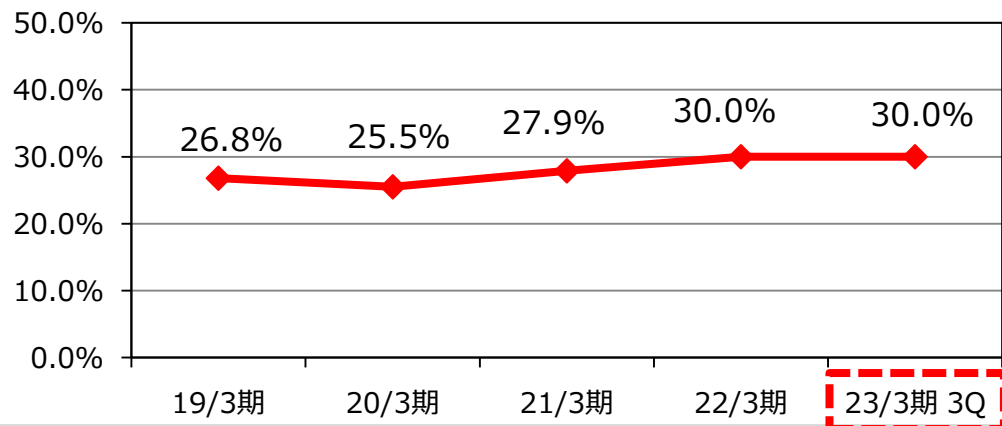
◇EBITDA=経常利益+減価償却費+のれん償却+支払利息 ※NET債務総額=有利子負債+リース債務-現預金

連結

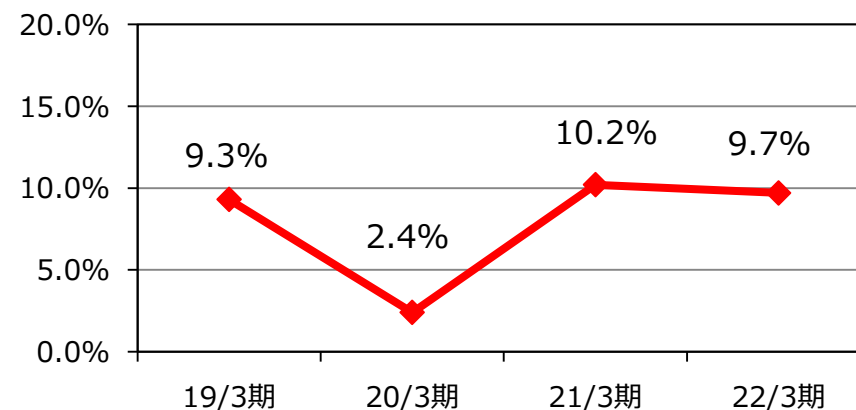
## ◆借入金の推移



## ◆自己資本比率

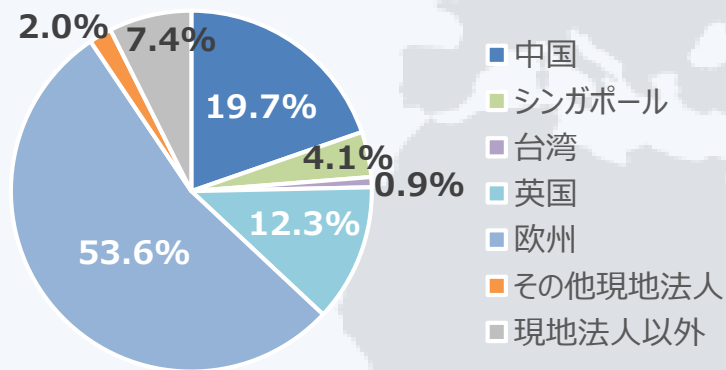


## ◆自己資本当期純利益率(ROE)

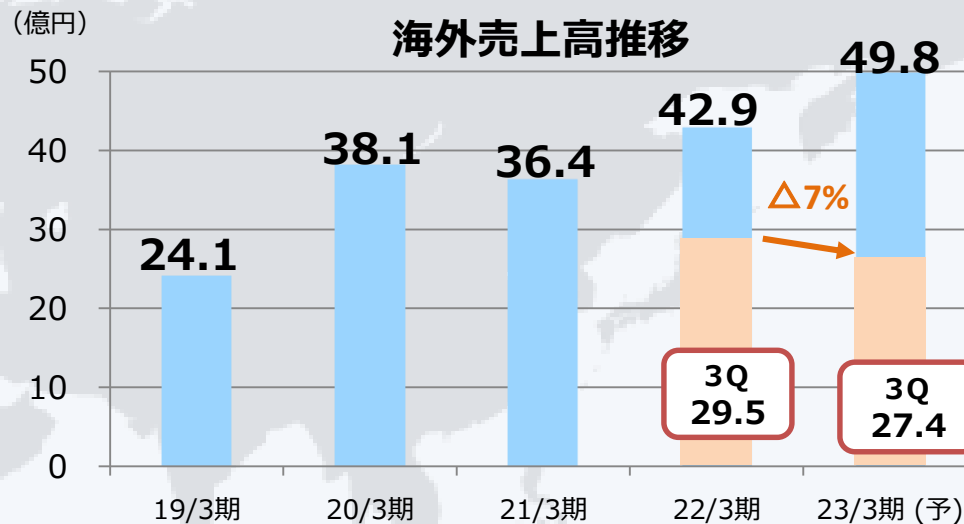


# Made in Nippon Japan Qualityを世界へ

海外売上高構成比 (2023/3期 3Q)



海外事業を牽引している中国市場の「ゼロコロナ」政策の影響により事業展開への支障が生じ、対前年度マイナスに至った



アジア地域、ヨーロッパ地域を中心に **40以上の国と地域** に展開中

2022年8月



モロッコ王国 出荷開始

※現地法人売上+当社から現地代理店への卸売合計

— 海外取引先への現地訪問、対面による情報交換会や展示会の実施 —



## 主な海外商品 (中国)



1. 2023年3月期 第3四半期 決算概要
- 2. 2023年3月期 第3四半期 トピックス**
3. 中期経営計画進捗
4. 2023年3月期 見通し
5. 参考資料

シード初の国産シリコンハイドロゲルレンズ  
シード1daySilfa (ワンデーシルファ)



SEED

そのレンズ、**神**バランス

酸素と水のバランスで、心地よさを叶えるレンズ。

New! 国産シリコンハイドロゲルレンズ

SEED 1day Silfa 32 lenses

シード ワンデーシルファ SEED 1day Silfa

商品名: シード1daySilfa  
販売名: ワンデーSD01H-S  
承認番号: 30300BZX00275000

酸素と水のバランスで、心地よさを叶えるレンズ

酸素流量率<sup>\*1</sup>96%  
×  
含水率68% (柔軟性)

※1 酸素流量率=コンタクトレンズ装着時に角膜に届く酸素の量/裸眼時に角膜に届く酸素の量  
A Model of Oxygen Flux : Brennan 2001(開眼時)に基づく中心部における測定 (-3.00Dの場合)

2022年7月以降 九州(沖縄を除く)・四国・中国エリアから販売開始 順次販売地域拡大予定  
2021年2月から欧州一部地域で販売開始

装着感



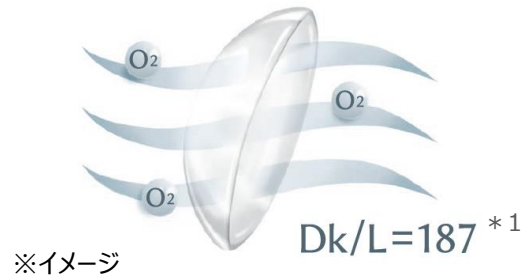
※2 2022年6月～12月までの国内モニターアンケート結果(n=122)より質問項目に対し  
快適、やや快適、現在使用レンズとかわらないと回答した割合



1日使い捨てシリコンハイドロゲルレンズ  
シード AirGrade 1day UV W-Moisture  
(エアグレード ワンデー UV ダブルモイスチャー)

SEED  
*AirGrade*  
酸素がめぐる、  
上質な時間。  
シード エアグレード ワンデー UV ダブルモイスチャー  
SEED AirGrade  
1day UV W-Moisture  
商品名：シード AirGrade 1day UV W-Moisture 販売名：SEED Hi-Silicone ワンデー 承認番号：30200BZX00117A04

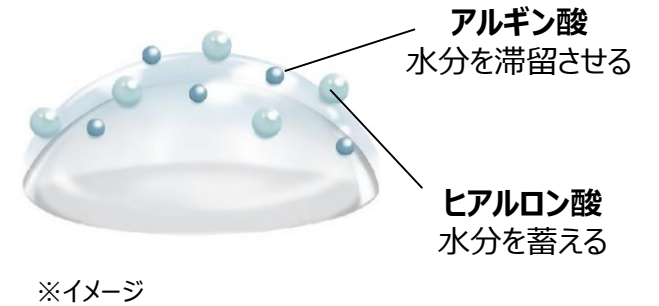
## 優れた酸素透過率



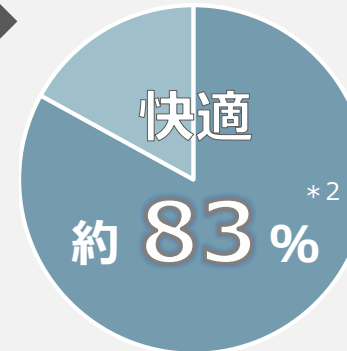
※1,  $\times 10^{-9}(\text{cm}/\text{sec}) \cdot (\text{mL}\text{O}_2 / (\text{mL} \times \text{mmHg})) (-3.00\text{D}$ の場合)

2022年8月23日  
全国販売

## Wの保湿成分配合



## 装用感

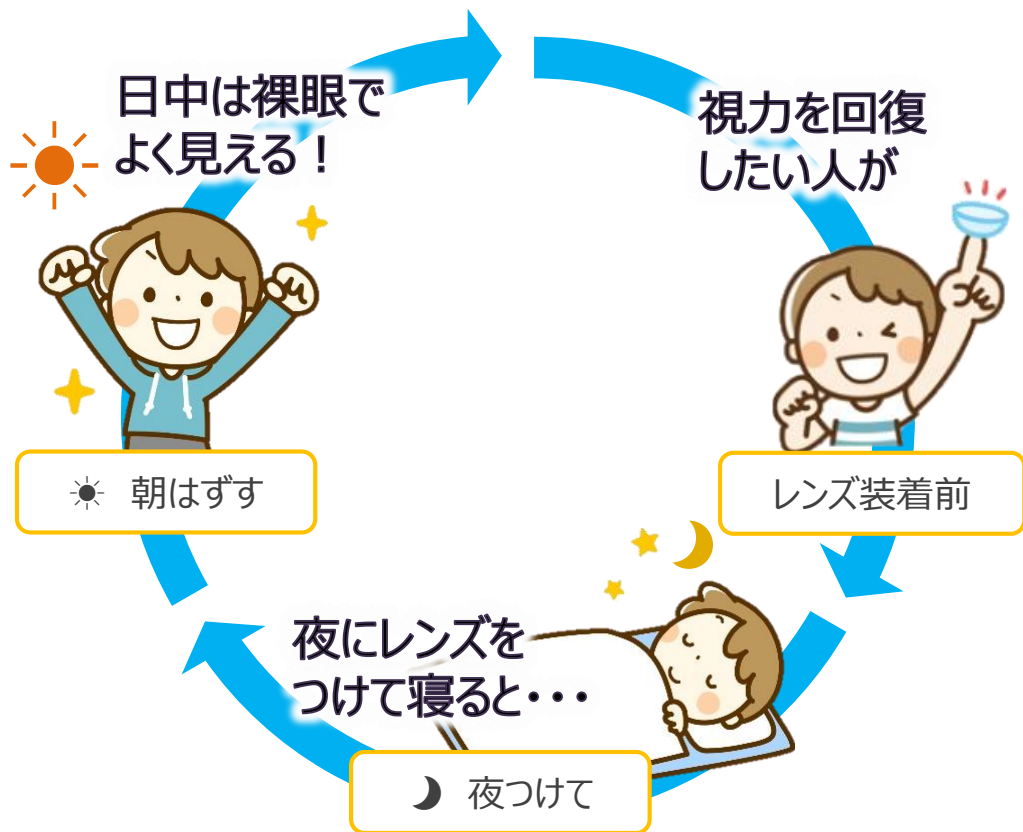


※2 2022年8月～2023年1月17日までの国内モニターアンケート結果(n=728)より質問項目に対し「快適、やや快適、現在使用レンズとかわらな」と回答した割合



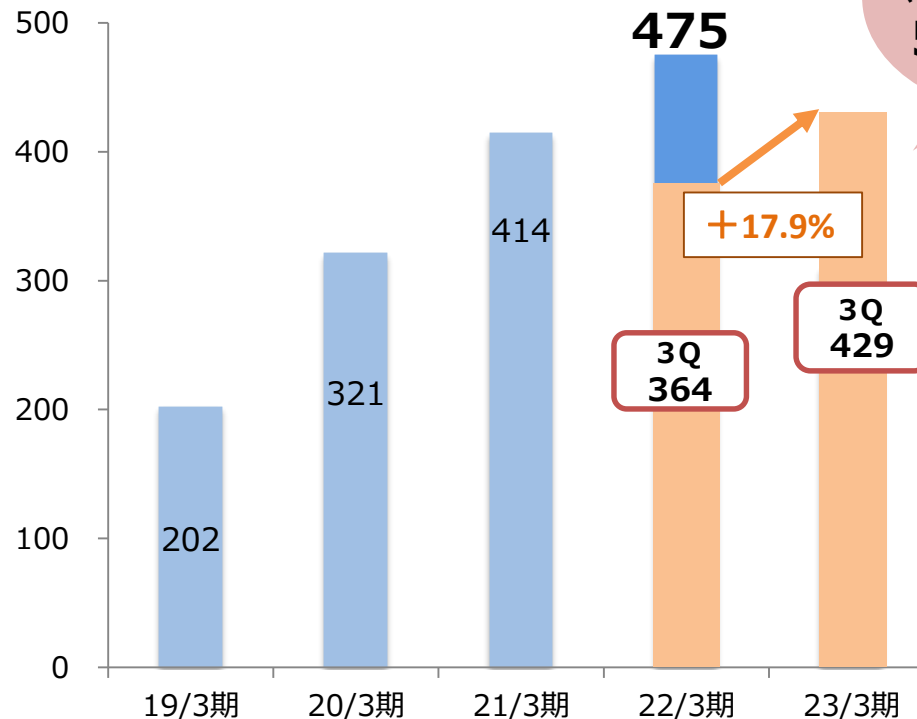
寝ている間に視力矯正ができるオルソケラトロジーレンズ

寝る時にレンズを装用することで、角膜形状を変化させ、外した後も裸眼で過ごすことができる治療法。



(百万円)  
百万円未満切捨て

オルソケラトロジーレンズ売上



国内での  
マーケットシェア率  
50%以上

※当社推計

国内外での  
販売状況

- 販売中：日本、東南アジア、香港、インド / 欧州（Wöhlik社製品を販売）
- 準備中：中国の合併会社の製品を2024年に中国国内での製造販売に向けて承認申請中

## ● 株主優待制度 新制度適用を開始

中長期的に株式を保有し、当社を応援してくださる株主の皆さまとの関係をさらに重視する方針に至り、2023年3月31日（基準日）の株主名簿に記載または記録された株主さまへの株主優待発送分より、新制度の適用を開始

<変更後> 下線部分が変更箇所

【対象株主】

株主優待基準日（毎年3月31日）現在の当社株主名簿に記載又は記録された1単元（100株）以上を  
1年以上継続保有されている株主さま

コース	優待内容	保有株式数	保有年数	
Aコース	株主優待券 当社コンタクトレンズが優待価格にて購入できる優待券	100株以上	<u>1年以上継続保有</u>	
Bコース	当社コンタクトレンズケア用品セット ソフトコンタクトレンズ用またはハードコンタクトレンズ用のどちらか	100株以上	<u>1年以上継続保有</u>	
Cコース	寄付・名産品 保有株式数に応じて寄付もしくはご希望の商品 ※名産品の内容は一部変更となり、QUO カードの取り扱いはありません		<u>1年以上3年未満継続保有</u>	<u>3年以上継続保有</u>
		100株以上 1,000株未満	1,000ポイント	3,000ポイント
		1,000株以上 3,000株未満	3,000ポイント	5,000ポイント
		3,000株以上	4,000ポイント	6,000ポイント

● **ブリストーのリサイクル活動** **BLUE SEED PROJECT** ～海に愛 (Eye) を～

使い捨てのコンタクトレンズのブリストーを回収し、資源としてリサイクルをするプロジェクト



お客さまにお持ちいただいたブリストーはリサイクル事業者が購入し、需要が高まっている物流のプラスチックパレットに生まれ変わります (サーキュラエコノミーの実現)

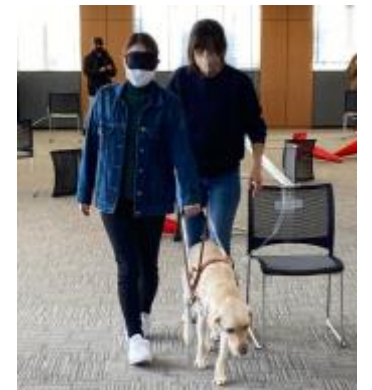
リサイクル事業者へ販売し得た収益は、海の保全活動をしている団体へ寄付

これまでに**4,664kg**のブリストーを回収し、リサイクル事業者へ提供 (国内で廃棄されているブリストー：約38万t/年)  
眼科・販売店 (関連子会社含む) 662施設、企業29社、学校4校に回収箱設置のご協力をいただいております、順次拡大中 (2023年2月3日現在)



● **公益財団法人アイメイト協会協力による視覚障がい啓発活動** 11/16開催 シード×東洋大学

東洋大学と連携し、地域・社会をテーマにSDGs活動の推進を目的とした体験授業を開催。参加した学生のグループは、解決すべき課題として地域・社会をテーマに、SDGsの17のゴールの中から「全ての人に健康と福祉を」「住み続けられるまちづくりを」を選び、体験授業を通じて視覚障がいに関する啓発活動を行った。



アイメイト歩行体験をしている様子

## 高付加価値のコンタクトレンズ

遠近両用コンタクトレンズ・乱視用サークルレンズ  
シード1dayPure EDOF・シード Eye coffret 1day UV M TORIC



## スマートコンタクトレンズの開発

- ・トリガーフィッシュ センサー（角膜曲率変動測定計）
- ・トリガーフィッシュ（テレメトリー式生体信号測定装置）



## 手持ち式のレーザ網膜直描型デバイス

RETISSA®ON HAND（レティッサオンハンド）  
《株式会社QDレーザ》



## スマートフォン設置型撮影装置

METORI-50V



## 動物用眼底カメラ

oDocs nun  
※2022年10月26日発売



## 動物用バンテージコンタクトレンズ

わんタクト・にゃんタクト



## 近視チェック

《横浜近視予防研究所株式会社》

### 次世代商品の開発

- シリコンレンズ：  
高い酸素透過性レンズの開発
- Personalization：  
お客さま一人ひとりに合わせた製品の開発
- 医療用デバイス：  
内視鏡用フード等、コンタクトレンズの技術を活かした新たな分野に進出
- スマートコンタクトレンズ：  
トリガーフィッシュ第2世代の開発
- 医薬品との融合：  
DDSコンタクトレンズ  
(薬物徐放コンタクトレンズ) の治験実施中

**近視進行抑制：**  
近視進行抑制分野の用途拡大を目指し、国内でシード1dayPure EDOFの治験を開始。オルソケラトロジーレンズについては治験準備中。  
国内外の大学にて臨床研究を実施中。

1. 2023年3月期 第3四半期 決算概要
2. 2023年3月期 第3四半期 トピックス
- 3. 中期経営計画進捗**
4. 2023年3月期 見通し
5. 参考資料

2022年6月24日開示 3ヶ年中期経営計画

## ～「見える」に新たな価値を～

最先端の技術を活用し、高機能・高付加価値の  
コンタクトレンズを開発し、市場に新しい価値を提供していく

### （中期計画の位置付け）

効率的な生産の実現と更なる品質の向上  
非価格競争力のある商品の開発  
連結売上高400億円への足場を固める

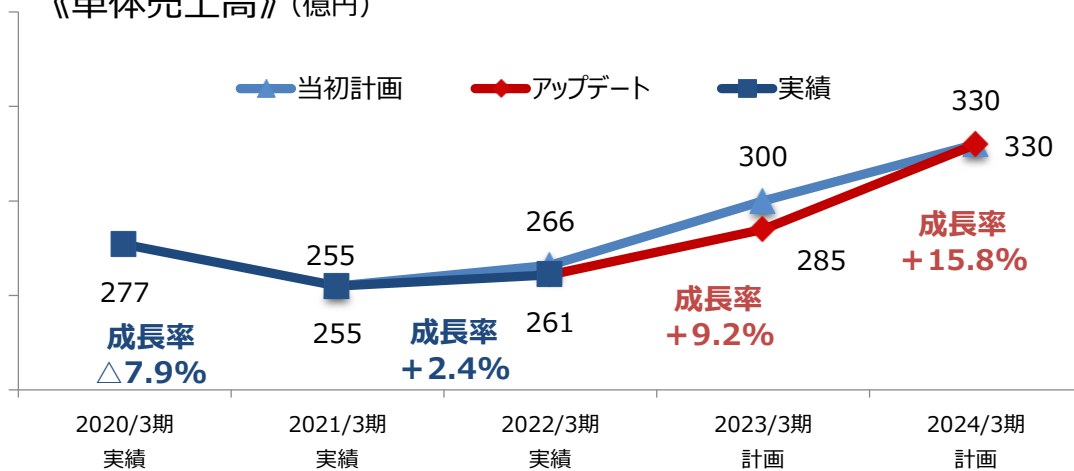
### （シードの主要施策）

**“『Made in Nippon』と『Japan Quality』のプライドを通じて  
安全で高品質な製品とサービスを提供することを追求”**

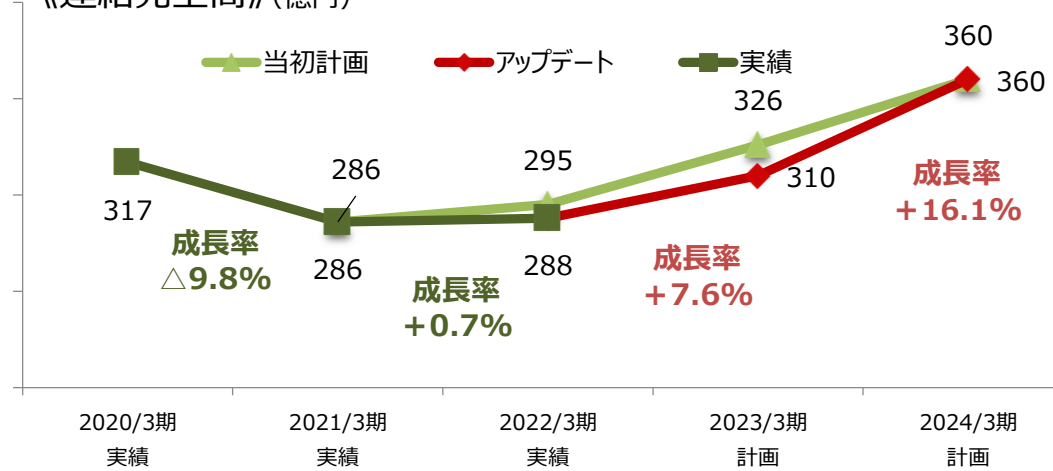
- ✓ 日本国内での安定した成長と同時に、積極果敢な世界展開を実現
- ✓ 積極的に研究開発費用を投下し、計画的かつ確実な研究成果（商品開発）を実現
- ✓ 省人化・自動化などの技術力の向上により、規模の拡大と多品種少量生産を実現
- ✓ 検査用・治療用・医療用等の新たな付加価値をコンタクトレンズで実現
- ✓ ダイバシティとインクルージョンの推進及びカーボンニュートラルへの取り組みを実施

# 中期経営計画進捗 ～財務目標～

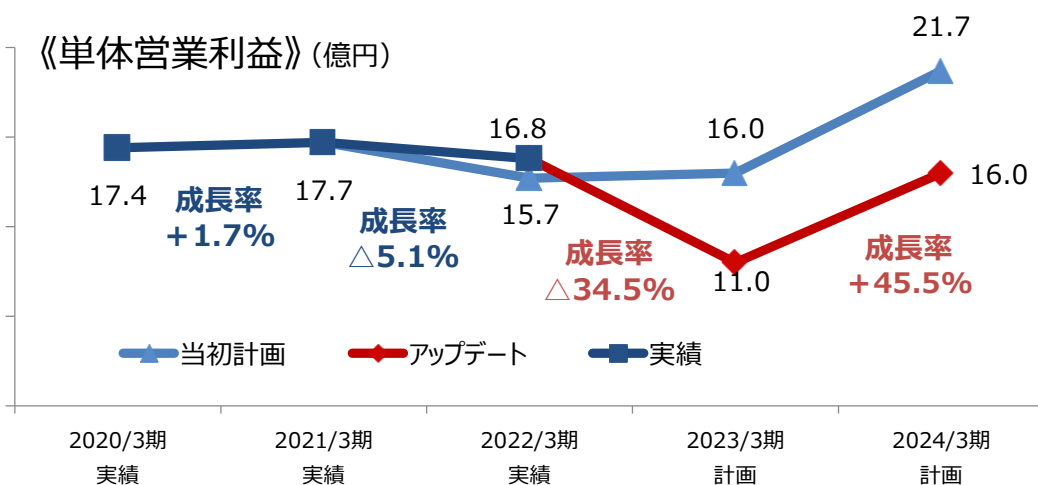
《単体売上高》(億円)



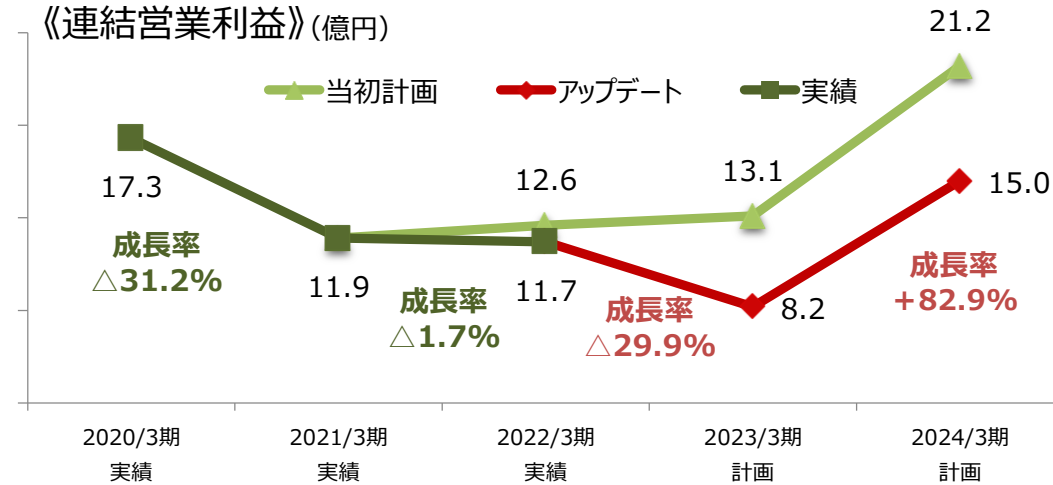
《連結売上高》(億円)



《単体営業利益》(億円)



《連結営業利益》(億円)



- ✓ 2024年3月期は国内向けシリコンレンズが売上を牽引し、連結売上高 360億円達成を見込む
- ✓ 電力をはじめとしたエネルギー価格の高騰と、急激な円安により、2024年3月期の営業利益目標の見直しを実施

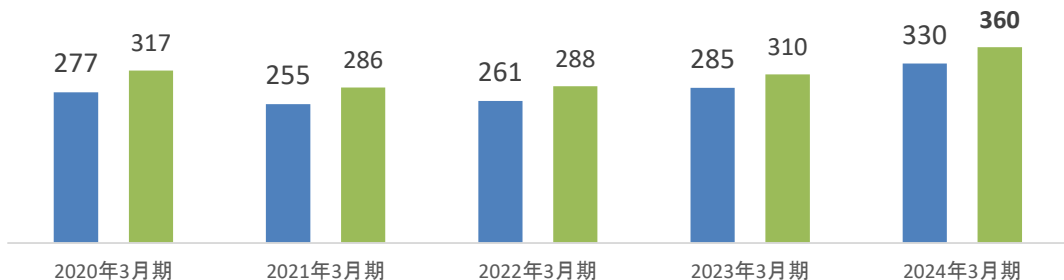


# 中期経営計画進捗 ～財務目標～

(億円)

## 売上高

■ 単体 ■ 連結

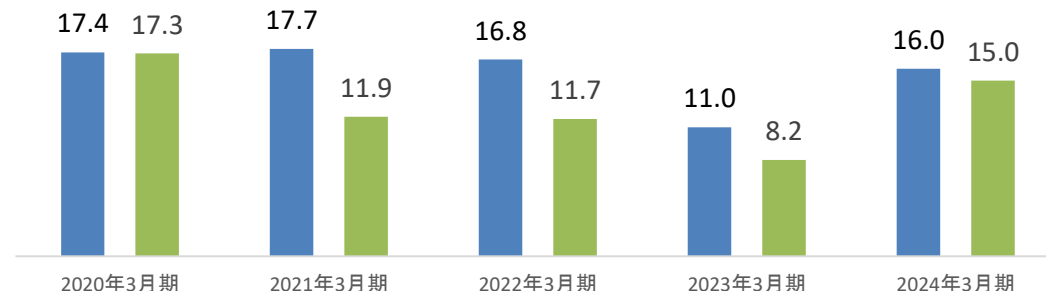


✓ 連結売上高 360億円とし、400億円への足場を固める

(億円)

## 営業利益

■ 単体 ■ 連結

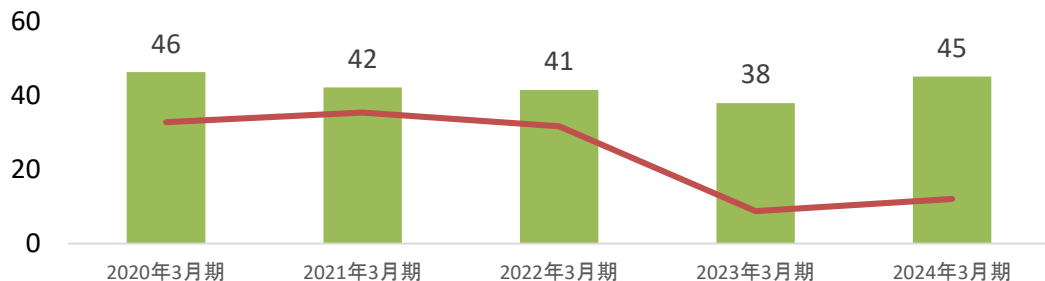


✓ 利益構造の改善を継続し、営業利益ベースでの増益を継続する

## EBITDA

(億円)

■ EBITDA ■ EBITDAマージン



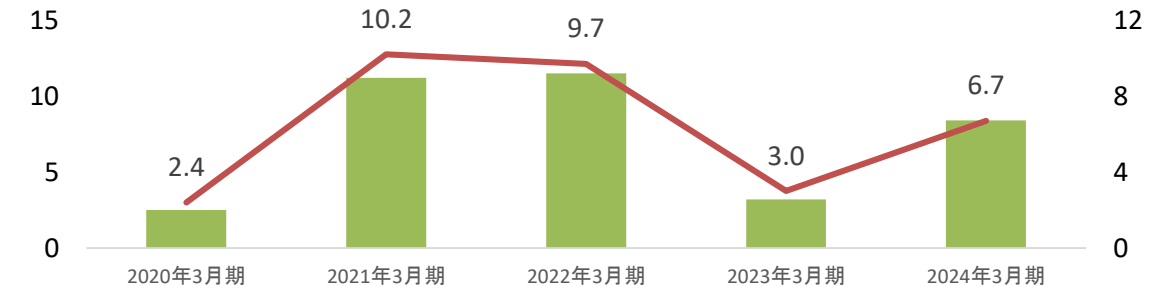
✓ キャッシュ創出力を強化し、EBITDA 50億円を目指す

## ROE

(%)

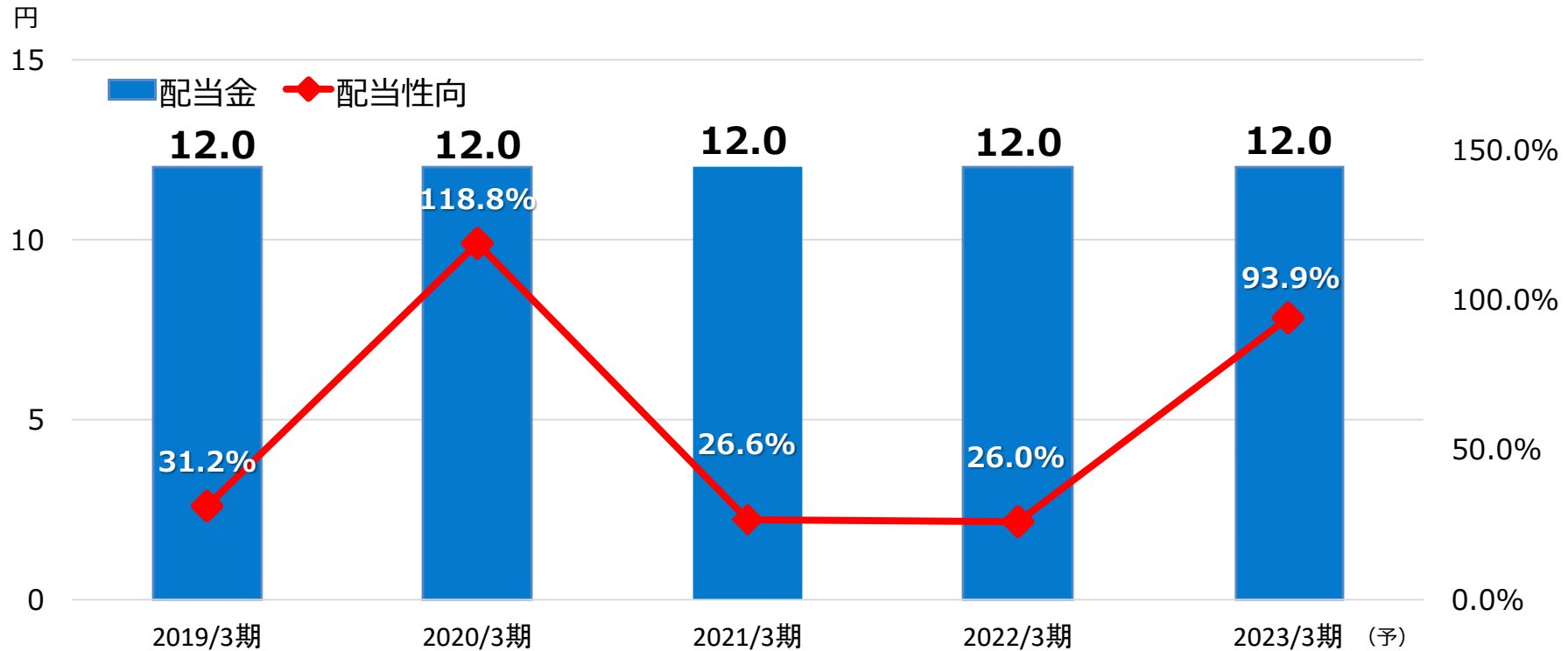
(億円)

■ 親会社に帰属する当期純利益 ■ ROE



✓ 利益効率を高め、ROE 10%を目指す

## 株主の皆様へ安定的かつ適切な配当継続を実施



※当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。

株主への利益還元を継続していく基本方針と、  
中長期的には事業規模の拡大は収益拡大に繋がることを総合的に勘案

1株あたり年間配当金額  
1株につき **12円**

**配当利回り：2.3%**

※2023年1月31日現在

1. 2023年3月期 第3四半期 決算概要
2. 2023年3月期 第3四半期 トピックス
3. 中期経営計画進捗
- 4. 2023年3月期 見通し**
5. 参考資料

# 2023年3月期 見通し

連結

[百万円] 百万円未満切捨て

	2022年3月期	2023年3月期見通し	＜参考＞ 前期比較 <sup>※</sup>	
			増減額	増減率
売上高	28,835	<b>31,000</b>	+2,165	+7.5%
営業利益	1,177	<b>820</b>	△357	△30.3%
(営業利益率)	4.1%	<b>2.6%</b>		△1.5%
経常利益	1,138	<b>700</b>	△438	△38.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,153	<b>320</b>	△833	△72.3%

- 売上高 : 市場競争力を高めるために、異なる特性を持つ2種類のシリコンレンズを発売、売上を増大中  
サークル・カラーコンタクトレンズの需要創造／オルソケラトロジーレンズのシェア拡大
- 営業利益 : 外部環境悪化によるコスト増を吸収するため、販管費の適正化および2022年4月～7月にかけて卸販売価格の引き上げを実施  
破棄・工程内のムダ削減による粗利率の向上。競争力維持のための投資は実施  
主要量販店等へのOEM商品の提供、生産ラインの稼働率を担保

1. 2023年3月期 第3四半期 決算概要
2. 2023年3月期 第3四半期 トピックス
3. 中期経営計画進捗
4. 2023年3月期 見通し
5. **参考資料**

本社	東京都千代田区神田錦町 2-11 三洋安田ビル
設立	1957年10月9日（昭和32年）
上場	1989年12月（平成元年12月）東京証券取引所プライム市場 証券コード：7743
資本金	1,841百万円
従業員	983名（連結） ※2022年12月末現在
営業所	8（札幌・東京・名古屋・大阪・福岡 他）、その他駐在11（盛岡・静岡 他） ※2022年12月末現在
工場・研究所	研究所：シード鴻巣研究所（埼玉県鴻巣市）



- 沿革 1957年10月 会社設立 商号「(株)東京コンタクトレンズ研究所」
- 1985年11月 ブランド名をマイコンから「シード(SEED)」に変更
- 1987年 2月 商号変更「(株)シード」
- 2007年 7月 鴻巣研究所を竣工
- 2011年 1月 鴻巣研究所 ISO13485取得、CEマーキング指令適合
- 2014年 3月 東京証券取引所市場第二部に市場変更
- 2014年 8月 鴻巣研究所 2号棟竣工
- 2016年 6月 研究棟竣工
- 2017年 3月 東京証券取引所市場第一部に指定
- 2017年 9月 鴻巣研究所3号棟竣工
- 2017年10月 おかげさまで創立60周年
- 2018年 4月 保育・児童施設 ふくろうの森 開園
- 2020年11月 鴻巣研究所 製品・資材倉庫棟 新設
- 2022年 4月 東京証券取引所プライム市場へ移行
- 2022年10月 おかげさまで創立65周年



「東京コンタクトレンズ研究所」  
当時の社屋



創立65周年



鴻巣研究所



保育・児童施設 ふくろうの森

# コンタクトレンズ事業

1day・2weekからハードコンタクトレンズまで、広範囲の製品展開で細分化するニーズにきめ細かく対応しています

## ■ 純国産 シードPureシリーズ



シード1dayPure  
うるおいプラス



シード2weekPure  
うるおいプラス



シード1dayPure  
View Support



シード1dayPure  
ED OF



シード1dayPure  
うるおいプラス乱視用



シード2weekPure  
うるおいプラス乱視用



シード1dayPure  
マルチステージ



シード2weekPure  
マルチステージ

## ■ 特殊レンズ



シード 虹彩付ソフト  
シード Bi-Expert  
ユーソフト

## ■ 従来型コンタクトレンズ



ハードコンタクトレンズ  
全6種7品



ソフトコンタクトレンズ  
全3種

## ■ オルソケラトロジーレンズ

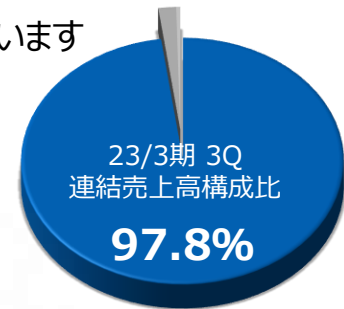
ブレスオーコレクト

## ■ シリコンハイドロゲルレンズ

**NEW** シリコンハイドロゲル



シード1daySilfa



Made in  
Nippon



## ■ サークルレンズ



シード Eye coffret 1day UV M

スマホ眼用

乱視用



シード Eye coffret 1day UV M View Support  
シード Eye coffret 1day UV M TORIC



ヒロインメイク 1day UV M

## ■ カラーレンズ



ベルミー

## ■ 1日使い捨てコンタクトレンズ

**NEW** シリコンハイドロゲル



シード AirGrade 1day UV W-Moisture

## ■ Fineシリーズ



シード1dayFine UV plus



シード2weekFine UV plus



シード2weekFine UV plus TORIC



シード MonthlyFine UV plus

## コンタクトレンズケア用品事業

コンタクトレンズを快適にお使いいただくためのケア用品を各種提供しています。



コレクトクリーン  
オルソケラトロジーレンズ（プレスオーコレクト）  
他・酸素透過性ハードコンタクトレンズ用 タンパク洗浄液



**NEW**

フォレストリーフ うるおいW  
ソフトコンタクトレンズ用  
洗浄・保存・すすぎ液



ピュアティモイスト  
酸素透過性ハードコンタクトレンズ用  
酵素洗浄保存液



ジェルクリンW  
酸素透過性ハード・  
ソフトコンタクトレンズ用洗浄液

1.7%

23/3期 3Q  
連結売上高構成比



金融安定理事会（FSB）により設置された「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言に基づき、気候変動に関連するガバナンス、事業への影響と対策、リスク管理について検討と対応を行っております。

## 環境



- 太陽光発電システムの設置
- 水資源の有効活用
- 廃棄物の削減
- コンタクトレンズのプリスター（空ケース）の回収・再資源化



太陽光パネル設置容量：270.00kw  
想定発電量：308,987kwh/年  
想定CO2削減量：158.2t-CO2/年

## 社会



- 企業主導型保育園の開設「ふくろうの森」
- 社会・地域との連携、次世代教育
- 働きやすい職場づくり
- 海外支援
- 労働安全衛生、品質管理体制



アイメイトの歩行体験

## ガバナンス



- コーポレート・ガバナンス  
社外役員をサポート体制、各分野を専門とする人材を選定、  
海外グループマネジメント、内部統制、  
リスク・セキュリティ管理委員会等の設置

## SNS

### シード公式



- ・TVCM
- ・製品説明動画
- ・決算説明会、株主総会、IRイベント
- ・IR動画
- ・会社や社員の様子
- ・CSR活動
- ・イベントの告知

### 【商品アカウント】

シード1dayPure View Support



シード Eye coffret 1day UV M



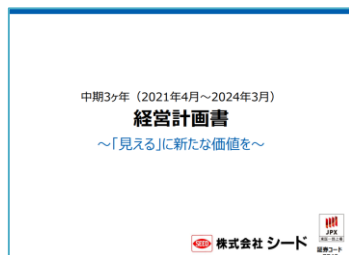
ベルミー 【公式】



## 当社HP



決算説明会・株主総会資料



中期経営計画説明会資料



IRレポート



統合報告書

## その他

企業と個人株主・投資家をつなぐ



2022年6月20日（月）より、個人株主・投資家向けサービス「Sharebee」にてIRに関する情報・重要連絡をHPのIRサイトの掲載に加えて配信しております。

<https://sharebee.jp/>



## 国内子会社

\*株式会社シードアイサービス

横浜近視予防研究所株式会社

## 海外子会社

\*上海実瞳光学科技有限公司 (中華人民共和国)

上海実瞳商務咨询有限公司 (中華人民共和国)

\*上海実瞳健康科技有限公司 (中華人民共和国)

\*香港実瞳健康科技有限公司 (香港)

\*台灣實瞳股份有限公司 (台湾)

\*SEED CONTACTLENS ASIA PTE.LTD.  
(シンガポール共和国)

SEED CONTACT LENS (M)SDN.BHD  
(マレーシア)

SEED CONTACT LENS VIET NAM CO, LTD.  
(ベトナム)

SEED CONTACT LENS (ANZ) PTY LTD.  
(オーストラリア)

\*SEED Contact Lens Europe GmbH  
(ドイツ)

\*Wöhlk Contactlinsen GmbH  
(ドイツ)

\*Wöhlk-Contact-Linsen Vertriebs GmbH  
(オーストリア)

\*Sensimed SA  
(スイス)

\*Contact Lens Precision Laboratories Ltd.  
(イギリス)

\*Ultravision international Ltd.  
(イギリス)

※2023年1月現在

\* : 連結子会社

# SEED

「見える」をサポートします

本資料に関するお問い合わせ

株式会社シード 経営企画部

TEL 03-3813-1650

またはホームページお問い合わせフォーム

<https://www.seed.co.jp/contact/>

当資料の見込みに関しては、現時点において入手可能な情報及び当社の計画・戦略に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の経済情勢・業界動向等、様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料の見通しや目標数値等に全面的に依存しての投資判断により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。